

## 令和二年度 教育課程特例校における特別の教育課程の実施状況等について

### 1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学校名	自己評価・学校関係者結果の公表
波野小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/namino/wp/">http://www.sopia.or.jp/namino/wp/</a>
豊郷小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/toyosato/">http://www2.sopia.or.jp/toyosato/</a>
豊津小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/toyotu/wp/">http://www2.sopia.or.jp/toyotu/wp/</a>
鹿島小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/kasyo/wp/">http://www.sopia.or.jp/kasyo/wp/</a>
高松小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/takasyo/wp/">http://www.sopia.or.jp/takasyo/wp/</a>
平井小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/hiraies/wp/">http://www2.sopia.or.jp/hiraies/wp/</a>
三笠小学校	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/wp/">http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/wp/</a>
鉢形小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/hachikko/page/2">http://www2.sopia.or.jp/hachikko/page/2</a>
大同東小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/daido/wp/">http://www2.sopia.or.jp/daido/wp/</a>
大同西小学校	<a href="http://www2.sopia.or.jp/daidou/wp/">http://www2.sopia.or.jp/daidou/wp/</a>
中野東小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/nees/">http://www.sopia.or.jp/nees/</a>
中野西小学校	<a href="http://www.sopia.or.jp/nakanow/wp/">http://www.sopia.or.jp/nakanow/wp/</a>

### 2. 特別の教育課程の内容

#### (1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成するため、小学校第1学年及び第2学年の生活科20時間を外国語活動に替えて実施する。

#### (2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本市は常陸国一の宮鹿島神宮の門前町として栄え、発展してきた。また、2002年にはFIFAワールドカップの会場地となり、2021年には東京オリンピックサッカー競技が開催された。歴史的伝統とスポーツによる活力あるまちであり、「子どもが元気 香る歴史とスポーツで紡ぐまち 鹿嶋」を本市総合計画における将来像に掲げている。世界の人々とのコミュニケーションをとおして、本市の魅力の世界に発信していくことができるグローバルな人材育成をより一層推進することが、本市の発展と教育活動の充実に必要であると考え、教育課程の特別措置申請を行うこととした。

(2) 検証結果

## 児童



Q 外国語活動の時間は楽しいですか？	1年生	2年生
たのしい	80.6%	78.3%
どちらかというたとのしい	12.5%	17.4%
どちらかというたとのしくない	4.8%	4.3%
たのしくない	2.1%	0.0%

Q ALTと英語で話したり活動したりするのは楽しいですか？	1年生	2年生
たのしい	68.2%	78.3%
どちらかというたとのしい	26.7%	17.5%
どちらかというたとのしくない	3.1%	3.7%
たのしくない	2.1%	0.6%

Q 英語を話せるようになりたいですか？	1年生	2年生
はなせるようになりたい	85.1%	80.5%
どちらかというとはなせるようになりたい	12.9%	16.5%
どちらかというとはなせるようになりたくない	1.9%	3.0%
はなせるようになりたくない	0.0%	0.0%

Q 外国のことをもっと知りたいですか？	1年生	2年生
しりたい	78.6%	79.4%
どちらかというとしりたい	15.4%	17.0%
どちらかというとしりたくない	4.7%	3.0%
しりたくない	1.3%	0.6%

## 保護者

Q 第1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか？

	保護者	学校関係者
思う	57.6%	73.7%
どちらかというと思う	34.8%	23.4%
どちらかというと思わない	6.1%	2.5%
思わない	1.5%	0.4%

**Q 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっていると思いますか？**

	保護者	学校関係者
思う	71.2%	82.3%
どちらかというと思う	25.2%	17.7%
どちらかというと思わない	3.2%	0.0%
思わない	0.5%	0.0%

**Q 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化（生活、習慣、行事等）に対する興味・関心が高まっていると思いますか？**

	保護者	学校関係者
思う	50.3%	61.5%
どちらかというと思う	33.3%	34.1%
どちらかというと思わない	14.2%	4.4%
思わない	2.1%	0.0%

**Q 第1学年からの外国語活動に期待することは何ですか。（自由記述、一部抜粋）**



- ・英語を聞く耳を育てる。英語に慣れ、楽しいと感じること。
- ・身振りや手振りを使ってでもALTの先生とのコミュニケーションをとろうとすること。
- ・小さい頃からの慣れは、絶対必要だと思います。外国の方々とは会った時に、怖気づかないで、積極的に、コミュニケーションをとってもらいたいです。
- ・少しでも英語が話せるようになってほしいのと、色々な国の事に興味を持ってほしいです。
- ・英語専任の日本人の先生が低学年のクラスにも入り教えることで、発音の基本を低学年で定着させ、後の学年で文法に発展した方がぐんと英語力が伸びると思います。暗記は最初は成績良くても、難しくなるとつまずきます。以上から、低学年は英語に親しみを持つ+発音の基礎をしっかり教えてもらうことを期待します。
- ・英語は難しいという先入観を持たない時期だと思うので、楽しみながら覚えてもらいたい。
- ・外国語に対してプラスのイメージを持って楽しく取り組んでほしい。積極的に取り入れて友達とコミュニケーションがとれるようになってほしい。
- ・教科書通りの堅苦しい言葉の使い方だけでなく、普段使えるような日常的な会話も学べたら嬉しいです。実践でちゃんと使えるように覚えてもらいたいです。
- ・国際化に順応するには、小さい頃からの学習が大事。引き続き外国語教育を充実させてください。
- ・中学や高校に向けて、英会話に抵抗をもたない子になってほしい。昔のような実践で使えない英語教育ではなく、使える英語を身に付けるためのステップになってほしいと思います。
- ・低学年から取り入れる事で、英語を勉強という感覚ではなく、楽しく身につけられたらいいと思います。
- ・早くから始めた方が、外国人への苦手意識がつきにくいと思う。英語でのコミュニケーションが楽しいと感じられるようになれば良いなと思います。
- ・外国語を口に出して言う事に抵抗無く、楽しい！と思える様になってほしいです。
- ・英語が難しかったみたいで、英語の授業がある日は嫌だなと言っていました。なので、英語嫌いにならないか不安です。今後英語が好きになるような楽しめる授業に期待しています！
- ・もっと授業時間を増やしてほしい。せっかく英語や外国の先生に興味が出て、今の時間数では慣れ親しむところまではいかず、効果が期待出来ないと思います。

## 教員



Q 1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか？

思う	60.4%
どちらかというと思う	33.7%
どちらかというと思わない	5.4%
思わない	0.5%

Q 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっていると思いますか？

思う	73.4%
どちらかというと思う	24.5%
どちらかというと思わない	2.1%
思わない	0.0%

Q 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化（生活、習慣、行事等）に対する興味・関心が高まっていると思いますか？

思う	50.0%
どちらかというと思う	38.6%
どちらかというと思わない	9.8%
思わない	1.6%

Q 第1学年からの外国語活動に期待することは何ですか。（自由記述、一部抜粋）

- ・英語に慣れ、抵抗感をなくすこと。
- ・英語の楽しさ、コミュニケーションの楽しさを体で知ること。
- ・英語に親しむ環境が低学年から提供できることは素晴らしいと思います。
- ・外国語への苦手意識を植え付けない工夫
- ・外国語活動の時間が楽しいと感じられることが大切だと思います。
- ・外国語活動の導入としての楽しさが必要。
- ・外国語によって異なる言語とコミュニケーションがとれることの楽しさを感じてほしい。
- ・コミュニケーションの一つのツールとして、苦手意識のないうちにどんどん英語に慣れ親しんで欲しいです。
- ・グローバルな子供達の育成につながると思います。英語に対する苦手意識がなくなります。
- ・小さいうちから外国語に慣れ親しむことで、外国語に耳が慣れ、自然に外国語でのコミュニケーションの力が身につくと思います。
- ・外国語に早くから慣れ親しむことで外国語に対する抵抗感が軽減される。
- ・学習としての外国語に対する苦手意識を持つ前に、コミュニケーションのツールとして、楽しさをまず味わうことは、外国語の入口として有効であり、意味があることだと思う。
- ・英語が楽しいものだと感じて、自然と理解が深まるようにしていきたいです。
- ・英語に慣れ親しむことで英語が身近な言語となり、今後グローバル社会で生きていくための語彙力になるようにしたい。

